



海軍ゆかりのまち 「海軍舞鶴鎮守府開庁120年記念事業」が 実施されました

明治34（1901）年10月1日、日本海側で唯一の鎮守府として、舞鶴鎮守府が開庁しました。それから120年の今年。様々な記念事業が実施されました。主な事業をお知らせします。

●東郷元帥ゆかりのイチヨウの木の植樹

9月26日、海上自衛隊舞鶴地方総監部会議所（東郷邸）の庭園で植樹式が開催され、舞鶴市から舞鶴地方総監部に東郷ゆかりの「イチヨウの木」と「月桂樹」が寄贈されました。

●20世紀遺産を生かした未来のまちづくり

10月2日、舞鶴市商工観光センターで記念シンポジウムが開催されました。西村幸夫氏（國學院大學教授・東京大学名誉教授）が「20世紀の純粹計画都市としての舞鶴」をテーマに講演され、パネルディスカッションでは、赤れんがを活用した未来のまちづくりについて話し合われました。



パネルディスカッションの様子（10月2日：舞鶴市商工観光センター）

●みんなに届け 希望の花火

舞鶴商工会議所では、舞鶴市をはじめ、みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会と連携し、10月11日に東地区と西地区で同時に花火を打ち上げました。密を避けるために、打ち上げ日時と場所の事前告知をおこなわずに実施。東地区では2年振り、西地区では、平成26（2014）年以來7年振りの打ち上げとなりました。ご協力いただいた皆さまにお礼申し上げます。

「舞鶴市・高浜町・おおい町合同就職フェア」を開催 参加事業所50社、求職者68人が来場

10月23日、舞鶴市商工観光センターで「舞鶴市・高浜町・おおい町合同就職フェア」を開催しました。

この催しは、通勤圏内にある高浜町、おおい町と共同で実施したものです。

今回の参加事業所は、舞鶴市から35社、高浜町10社、おおい町5社の計50社でした。一方、求職者は、学生や一般の方々など68人が来場されました。

当日は、午後1時から求職者が関心のある事業所ブースを回り、対面で実施されました。コロナ禍でリモートでの就職説明会が多い中、実

際に企業を身近に感じられる貴重な機会として、お互いに、積極的なやりとりが行われていました。



企業の説明を聞く求職者（10月23日：舞鶴市商工観光センター）